

ニューサークル企画/立山全山縦走

布引支部 渡田哲夫

日 時：令和3年9月3日（金）～5日（日）
参加者：渡田（リーダー）、坂田（サブリーダー）、
大森、大谷、柳 5名
9月3日（金）/立山室堂山荘泊、
9月4日（土）/内蔵助山荘泊
天 気：9月3日（雨）4日（雨）5日（晴）

.....

当初、参加者は9名の予定でしたが天候が思わしくなく最終的に強者5名の参加になりました。

【9月3日（金）】

朝のうちは曇り空でしたが電車が北陸方面に近づくとき一時晴れ間も出てきました。期待をしていましたが午後3時前に室堂に着いた時には雨が降っていました。立山室堂山荘は天気が悪いせいかガラガラで我々のパーティー以外数人の宿泊客がいた程度です。部屋もゆったりと使えました。天気がよければ室堂平周辺を散策する予定でしたが部屋での打ち合わせに変更しました。（もちろんアルコール付きです）夕食後、ゆっくりお風呂に入りこの日は明日の縦走に備えて午後8時過ぎには寝床に入りました。

美女平の美女



立山室堂山荘での夕食



【9月4日（金）】

朝から雨が降っていました。しっかりと雨具の装備をして午前7時30分山荘を出発。先ずは浄土山を目指します。しばらくは石畳のハイキング道です。体を慣らすためにゆっくり歩きました。少し登ったところで晴れ間が出てきて雄山からの稜線がくっきりと見えました。ここで休憩。暑くなってきたのでカッパを脱ぐ人もいました。



雨の中元気に出発



浄土山（鞍部に一の越山荘）

水分補給をして出発。20分程歩くと突然大粒の雨が降ってきました。慌ててカッパを着ました。これから先は雨・風・ガスと3拍子揃って最悪の天気でした。しばらく登ると浄土山登山口という標識が出てきました。ここからは急登で岩も

ゴロゴロしていました。ガスのために景色も見えなくひたすら登りました。



雄山からの稜線



浄土山登山口



ガシ岩の登り（ああしんど！）



浄土山南峰

午前 10 時前に浄土山南峰に到着。ここには「富山大学立山施設」が建ってました。ガスのため景色も見えないのですぐに一の越に向かって出発しました。10 分程下ったところで霧の中で何か動いてます。「あっ！雷鳥や」そこには雷鳥の親子がいました。雷鳥の出現に疲れも吹き飛ばし見とれてました。10 時 30 分過ぎに一の越山荘に到着。



ガスの中に雷鳥発



一の越山荘の前で

ここで少し早い昼食にしました。1 杯 200 円の温かいココアが美味しかった！お腹も一杯になり、さあ、雄山に向けて出発。山頂まではひたすら登りです。登り始めてしばらくすると風が強くなってきました。突風で飛ばされそうになり何度も背をかがめて立ち止まりました。悪戦苦闘の末、12 時 30 分に雄山山頂に着きました。ガスのため景色は見えません。一等三角点にタッチしてから記念写真を撮りました。少し休憩をし、すぐに大汝山に向けて出発。



風にも負けず笑顔！



雄山で記念撮影

大汝山（立山最高峰 3015m）で笑顔の記念写真！よく頑張りました。晴れていれば素晴らしい稜線歩き。でも、皆、笑顔で頑張りました。



大汝山頂上（3015m）

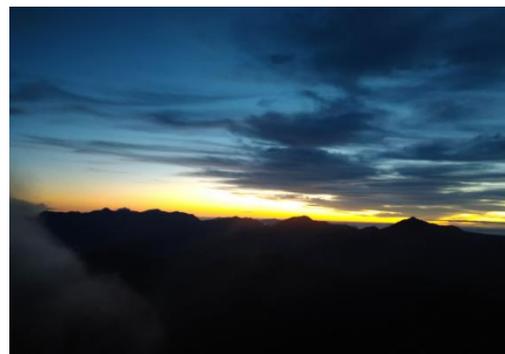


真砂岳山頂（2861m）

富士の折立、真砂岳と雨と風の稜線歩き。雨と風に加えて真砂岳の手前から雷がゴロゴロ鳴り出しました。「これはヤバイ！」何も遮るもののない稜線で落雷にあったら・・・ひやひやしながら内蔵助山荘へ急ぎました。午後3時、内蔵助山荘に到着。やれやれ、内心ほっとしました。内蔵助山荘は結構たくさんの方がいました。雷鳥沢を登ってきた人、雄山から来た人、中には剣岳に登頂した人もいました。まずは乾燥室で濡れた雨具等を干してから受付をしました。部屋は2段ベッドでザックは廊下に置きます。荷物の整理をしてから談話室でお疲れ様の乾杯をしました。今日は悪天候の中、皆、頑張りました。夕食を終えてからは、明日の好天を期待して早くベッドインしました。

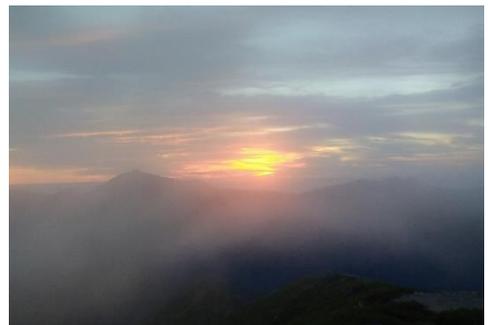
【9月5日（土）】

夜中、外を見ると星が輝いてました。「やった！明日は天気になる」予想通り、翌朝は晴れてました。日の出を見ようと5時前に外に出ると鹿島槍ヶ岳の方角が明るくなりかけてました。しばらくの間日の出を待ってましたがガスが出てきて何も見えなくなりました。とても寒いのであきらめて中に入りました。



上/右奥に鹿島槍ヶ岳

下/ガスの中の御来光



朝食を食べてから出発の準備をします。今日は、カッパは無しでいけそうです。午前6時30分内蔵助山荘出発。真砂岳の手前から別山方面へと歩きます。途中、ブロッケン現象が見えました。別山分岐点辺りからガスが晴れて別山へと続く稜線が綺麗に見えました。やはり、天気が良いと稜線歩きは快適です。山崎カールが一望でき、昨日登ってきた浄土山、雄山、大汝山等、立山三山がはっきりと見えました。



別山へと続く稜線



浄土山～雄山～大汝山

稜線からの展望を楽しみながら別山の最後の登りを頑張り別山南峰に8時過ぎに到着しました。記念写真を撮り、目を北側に転じると何と劔岳が姿を現しました。「早く写真を！！」並んで撮ろうとしたら、ガスで見えなくなりました。



別山南峰

ガスが消えたと思ったらまたガスってしまうのであらかじめ前に進むことに！

しばらく歩くと坂田サブリーダーの念力が皆さんの努力が報われたのか、ガスが晴れ劔岳がくっきりと全容を見せてくれました。憧れの劔岳をバックに記念写真を撮りました。しばらくは写真タイムです。皆、思う存分写真を撮りました。



憧れの劔岳をバックに

そろそろ出発です。劔御前小屋まで下ってトイレ休憩をしました。後は雷鳥沢への下りです。だらだらと続くガレ石の下り坂、1時間程下った頃、ちょうど疲れが出てきた時「雷鳥や！！」6羽の雷鳥が日光浴？を楽しんでました。写真を撮ったり、しばし雷鳥に見とれてました。雷鳥さんに元気をもらってあと少し頑張るぞ！！



6羽の雷鳥

高度が下がるにつれてだんだん暑くなってきました。雷鳥沢のテント場を過ぎたところから「みくりが池温泉」まで急な登り返し（階段）です。

